

H31春に開催の「市長と語る会」での提言等と回答要旨について

浜加積地区

提言等の項目	H31春に開催の「市長と語る会」	
	皆様からいただいた主な提言等	その際の回答要旨
①愛市購買	毎年、市議会から「滑川市の企業を優先して利用するように」との指摘があり、市当局は「今後検討します」と回答している。予算等にはそのようなことは記載していないが、毎年同様のことを指摘されるのであれば、予算を計上する際に、何か記載すれば良いのではないか。	基本的には市内の事業者を優先して見積りをとるように努めています。予算の概要への愛市購買の文言の記載については、文脈などを考え検討させていただきます。
②市役所前の街路樹	滑川市役所前の踏切側の歩道の街路樹はどのような意図で伐採されたのか。また、再度街路樹を植える予定があるのか。	市役所前の歩道にはプラタナスの木が植えてありましたが、老木であり、強風で倒木する可能性があったため伐採しました。当該歩道は、幅が狭いため新たな街路樹を植える予定はありません。
③スポーツ・健康の森公園	毎年9月上旬にスポーツ・健康の森公園で、サッカーの北信越指導者講習会を開催しているが、今年の3月中旬に「その時期はウォーキングイベントのため利用できない」と言われた。内々に予定を立てていたため、とても困った。なるべく早く、年間の利用計画を立ててもらいたいと思う。	ご提言中のウォーキングイベントについては、県主催の事業であり、今年度は滑川市において開催するということで、ご迷惑をおかけしました。新年度のイベント予定については、市内の競技団体の事業計画を基に、少しでも早くお知らせできるように調整を行っていますので、確定次第各団体の皆様に周知させていただきます。
④浜加積保育園	地元の人が、浜加積保育園に申し込んだが入ることができなかった。浜加積保育園は他の園に比べて定員が多いのになぜ入ることができないのか。また他の市町村の子どもを預かっていると聞くと、平等でないのではないか。どのような基準で入園を決めているのか教えてほしい。	定員の内、新規で入園できるのは、卒園し空いた分の人数になります。また、定員を超える申込みがあった場合は、条件を点数化し入園希望を調整しています。滑川市全体では、どの園にも入れないということはありませんが、人気の園については、定員を超える場合、他の園を案内している状況です。なお、基本的には地元の方を優先していますが、すでに兄弟が入園している場合や家庭の事情から、市外の方が滑川市の園に通う場合もあります。

H31春に開催の「市長と語る会」での提言等と回答要旨について

浜加積地区

提言等の項目	H31春に開催の「市長と語る会」	
	皆様からいただいた主な提言等	その際の回答要旨
⑤孫とおでかけ支援事業	孫とおでかけ支援事業の目的・期間・利用方法・市民へのPR方法を教えてほしい。富山市や魚津市の施設では、ポスターが掲示しており、職員も親切に制度について案内してくれたが、ほたるいかミュージアムには、ポスターも掲示しておらず案内もなかった。とても良い事業なのにPRが足りていないのではないか。	「孫とおでかけ支援事業」は、高齢者の外出の促進と、世代間交流を通じて家族のきずなを深めてもらうことを目的としており、近隣の市の観光施設で実施しています。滑川市はほたるいかミュージアムと市立博物館の有料企画展が対象となっています。PRについては、チラシやポスターを該当施設に設置したり、市内の老人クラブに紹介したりしており、今後も周知に努めたいと思います。
⑥第2子以降保育料無償化	ポスターにある「第2子保育料無料」とは「第2子以降」なのか。また、国が保育料の無料化を進めているが、所得制限があったり、給食費を含んでいなかったりするようだが、滑川市はどのように考えているのか。	滑川市では、第2子以降の、第3子、第4子等の保育料も無償化しています。国は、本年10月から3歳～5歳児の保育料を無償化する予定ですが、副食費については所得制限が残ります。滑川市では、国に先行して給食費も含め所得で制限せず無償化しており、今後も引き続き継続していきたいと考えています。
⑦学童保育	学童保育はこの地区は18時までだが、延長の要望はあるのか。保育園から小学校へ上がって、子どもを預かってもらえる時間が短くなることは、保護者の負担になっているようなので、学童保育の充実についても検討してほしい。	共働き世帯の増加と女性の社会的地位向上のため、保護者が定刻に子どもを迎えに来ることができないということで、学童保育の時間延長についての要望は増えています。
⑧公共施設管理	市の施設の補修に関する予算について長期計画は立てているのか。施設を造ったら終わりではなく、補修について長期的に計画を立てて、管理を行った方がよいと思う。	市全体の施設の維持管理については、平成28年に公共施設等総合管理計画を策定し、既存の施設の補修を優先的に予算措置しています。予算を計画的に確保しているということではなく、各年度においてその都度対応しています。計画の中では、建物を建ててから30年後に大規模改修を行い、50年後には耐用年数に応じた更新を行うように金額面でのシミュレーションをしています。品質管理は素人目には難しいため、現場を見ながら対応していかなければならないと考えています。

H31春に開催の「市長と語る会」での提言等と回答要旨について

浜加積地区

提言等の項目	H31春に開催の「市長と語る会」	
	皆様からいただいた主な提言等	その際の回答要旨
⑨浜加積地区 公民館の事務所	平成30年度の市長と語る会において、浜加積地区公民館の事務所が狭いので広げてほしい旨を伝えたが、何も進捗していない。担当課と話をしたところ、耐震の問題があると言われたが、いつ頃着手してもらえるのか。	昨年、営繕課と建築士に建物の構造等を確認しました。事務所を拡張する場合は、壁を撤去する必要がありますが、事務所の壁は耐震壁であり、この壁を壊す際には、公民館全体の耐震強度を計算し直さなければならぬため、別の部屋を利用することで検討いただけないかとお伝えしていたところです。今後、壁を壊す以外の方法で事務所を拡張することができないか検討していきたいと考えています。
⑩陸砂利	数年前に、陸砂利の調査費を業者に負担させたところ、違法性のある調査を行っていたということだった。最近ではデータの改ざんの話なども聞くので、滑川市が予算を出して調査をした方が信憑性のある結果が得られるのではないかと。ルールの順守よりも、将来的に滑川市の水を守ることが大切だと思う。	陸砂利の問題は、業者が利益を求めるために違法な行為を行っていました。そのような行為を続けていると、地下水が枯渇する恐れもあります。開発が破壊につながると、元に戻すのに多額の費用が掛かりますので、安易な妥協は許されないと考えています。
⑪海浜公園①	海浜公園に土盛りがしてあるが、何を建設する予定なのか。	現在、海浜公園の駐車場エリアに、市の公共工事の残土を積んでいます。今後は、その残土を有効利用し、小高い見晴台を造る予定です。
⑫海浜公園②	都市公園の整備が進められているが、海浜公園は利用しなくなるような施設ではないと思っている。再整備にあたっては、拡張等も検討して、質を高めてもらいたい。	わかりました。
⑬母子父子家庭・引きこもり 対策	母子・父子家庭の人数及び、大人の引きこもりへの対応について教えてほしい。	平成30年10月現在、母子家庭は約220世帯、父子家庭は約50世帯、合計270世帯のひとり親家庭があります。引きこもりについての相談は、高齢者と引きこもりの子の家庭における経済的な問題や介護の問題に関する相談が多くなっています。経済的な問題に対しては、就労相談や就職先の斡旋を行い、介護の問題に対しては、地域包括支援センターで家庭の状況に応じたサービスの相談を実施しています。

H31春に開催の「市長と語る会」での提言等と回答要旨について

浜加積地区

提言等の項目	H31春に開催の「市長と語る会」	
	皆様からいただいた主な提言等	その際の回答要旨
⑭道路拡幅	旧国道8号から浜加積保育園までの道(市道北野高塚線)の道路の拡幅について、なるべく早く、水路を埋めて、道路を拡幅してほしい。	ご提言の道路については、排水機能がないということで、今年度、道路の両側に側溝を入れる工事を行いたいと考えています。
⑮地震対策	巨大地震に対して、太平洋側の被害想定については、よく報じられているが、富山県はどのような被害想定をしているのか。また、市として対策は行っているのか。	太平洋側での地震に対して、富山県にどの程度の影響があるか、専門的な情報は把握しておりません。地震や水害の被害については、正確な情報が得られていないため、県の防災担当や河川課に協力をお願いしています。また、市民の防災意識が低いことも心配しています。今後、研究しながら、対策を進めていきたいと思ひます。